



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、私は原爆先生のお話を聞いて、二つのことを学び感じました。

一つ目は、被爆者の様子です。被爆者は24万人もいて、その中でも死者数は14万人もいて、死亡率40パーセント、というのももちろんおどろきましたが、歩く時うごをふる時の皮膚が少しこすれるだけでも痛いとは思いませんでした。

二つ目は、太陽の温度よりも熱いということ。太陽よりも熱いということは、今の私では想像できないほど熱いのではないかと思い、少し寒気がしました。

私がもしその場にいたら、泣きさけんでいると思います。今回お話を聞いて、もうこんなことがおこらないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくがこの授業を通して心に残った事は原子火暴弾による被害です。まず被爆した時温度は100万℃にもなり、正面でも7000℃あると聞いてびっくりしました。太陽の正面は6000℃だと聞いて、それよりも熱いなんて被爆した時この被害により亡くなった人々は熱さにたえられなかったと思います、苦しかただろうと思いました。またこの時池田義三さんは何とか生きている人を助けようとしたと聞いて、自分だったらどうする事もできずにいただろうと思いました。もう二度とこのような事が起きず、平和な国が続いてほしいと思いました。そして自分も他国や身近な人との争いを起こさず、池田さんが教えてくださった事をいつまでも忘れぬようにして過ごしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の特別授業をうけて改めて戦争というものは二度とや、てはいけないことだと知りました。そして私が一番心に残っていることは衝撃波の速さについてです。今回特別授業をうけて衝撃波の速さが毎秒440mだと知、てすごくおどろきました。なぜかとい、うとこのいっしゅんの衝撃波をうけては、ま、な、く24万人の衣皮火暴者が出てしま、ってこの戦争で14万人もの死者が出、しまったから、です。そしてほうしゃせ、ん原爆しょうで今も苦しんでいる人がいると聞くと胸が苦しくなりました。こんなに今も苦しんでいる人がいることを今回知り、原爆のおそろしさも知、れたので私は二度と戦争をしないように今日知、ったことを家族などに話して二度と戦争をしないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を通して、私は原爆のことを忘れてはならないと思いました。理由は、何十万人の人の命がせくなっただからです。原爆でせくなっただ人の死亡率が40%で5人に2人がせくなっています。また、原爆の放射線のせい  
きで、今でも苦しんでいる人がいると言っていました。池田義三さんがトラックで広島県産業奨励館に行くときに、全身に  
焼けどをした人を助けようとしても皮膚は  
はがれてしまって助けられなくて、苦しかった  
と思いました。もし、私が池田義三さん  
みたいになっていたら、代わりに助けられ  
なかったり、原爆が落とされた広島  
市にいてもたえきれなくて、泣いてい  
たと思いました。これからは、原爆のこ  
とをインターネットや本で調べて知識を  
増やしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、太陽よりあつい火暴弾  
がおちてきたと聞いたときは、ぞと  
しました。ぼくがこのじょうきゅうで助か  
ても、もうあきらめるのに、いせ田さん  
は、みんなを助けようとして、すごいと  
思いました。なくなつた人を運ぶとき  
に、つらくてもやめなかつたのは、自分は  
生きのこつているから、なくなつた人のため  
にもがんばろうという気持ちがあつた  
からだと思ひます。ぼくは、たつたべつ  
に他人だからいいやとやめてしまふ  
ので、これからは、たとえ他人でも  
全力をつくしてがんばりたいです。  
これからなるべく多くの人に、このこ  
とがあつたということを伝えるため  
にできることをつくりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私がこの授業を通して、一番心に残ったことは、最後のビデオで池田さんのお話を聞いたことです。つらいかこをこうやってみんなの前でお話するのはとても勇気がいることだと思います。広島県産業奨励館に行った池田さんが人形を見て実さいとはちがうと言っていたというのは、やはり原爆をたいけんしたからこそこの一言が「たんばな」と思いました。池田さんがこの授業で私たちに伝えたかったことは、「二度とこのような戦争をおこしてはならない」、「戦争はどれほどこわいものか」ということを私たちに伝えたかったのではないかと池田さんがしんけんし私たちに伝えてくれているのが伝わりました。私は一つ疑問に思ったところがあるのですが、なぜアメリカはここまでして日本をこわしていきたくのかかきになったので、自主学习などで勉強しようと思いましたが、これから、戦争がおきないようにみんなが平和にくらせよう

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

にしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

この特別授業を通じて心に残ったことは兵士が乗っているトラックに被爆者が近寄り、助けを求めている姿を見て兵士が被爆者を手をさしのばしたということです。もはや人間ではないような、いたいたしくて、ざんこくな姿であるのに助けたいという気持ちもちがわいてくるなどじつじつがすごいなと思いました。もし、僕がそのトラックに乗っていた兵士だったら、悲しい姿を見て悲しくて、恐ろしくて助けるどころかたたたた見ているしかできないと思いました。例え自分の家族が同じ状況だったとしても、ただその場で立って見ていることしかできないなと思いました。このことからもう、これから先、二度と同じようなことが起きてはならないと思いました。そのためには、広島にある原爆ドームなどに行き、その恐しさを皆に知ってもらうことが大切だなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆をされる前までは、<sup>じゅこう</sup>点つうだったのに、たった一回の原爆で約14万人もの方が死んでしまふのが思ったのは、原爆を落とすのは、いけません。原爆を作ったり使ったりしてはいけません。原爆投下だけでなく、戦争も加えてはいけません。今自分たちが平和にくらべているのは、けん法が<sup>あ</sup>変ちて、平和が<sup>あ</sup>広く<sup>あ</sup>くさ<sup>あ</sup>れるからだとありためて感じました。

これからさき外国と意見が合われないことがあるかもしれませんが、そのとき戦争などでか<sup>あ</sup>い<sup>あ</sup>決<sup>あ</sup>せず<sup>あ</sup>に<sup>あ</sup>話<sup>あ</sup>し<sup>あ</sup>合<sup>あ</sup>て、か<sup>あ</sup>い<sup>あ</sup>決<sup>あ</sup>して<sup>あ</sup>ほ<sup>あ</sup>しい<sup>あ</sup>です。みんなが笑顔ですごせる未来になつてほしいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

いぼが話をきいていて、思ったこと  
 は、自分がもしこのいふことにまきこま  
 れていたらぼくはこまてなにでもで  
 きずにいたと思ひ、おまの話をき  
 らて2万人の人がすくにしんでしま  
 たりガンばくたんでたくさん命をと  
 られてしまひ体当にかなしい思ひ  
 をしてくるしい人もたくさんいるも  
 思ひました。なので死した人もたんと  
 りて死す率40%のしゃがでいぼく  
 もかなしい思ひました。これから  
 はこういうたいへんなことにな  
 らないようにしていきたい  
 と、思ひ、二度とこういうことが  
 おこらぬようにしてい  
 きたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくがこの授業を通して感じたことは、原爆のおそろしさです。ぼくははじめ原爆のおそろしさをあまり知りませんでしたが一発の原爆で被爆者数が24万人、死者数が14万人という話を聞いて、すごくゾッとしました。ぼくがもし広島の人だったら、二発の原爆でも石雀かいふるえ上かてしまうと思います。京都に原爆を落とせばはかいの糸吉果が石雀実に分かるというのを聞いたときも、原爆のおそろしさを感しました。ぼくがもし京都の人だったとして、そのことを知っていたとしたら、毎日こおくてすごくふるえながら過ごすと思います。このように原爆先生の話を聞いてぼくは原爆のおそろしさをすごく感しました。なので原爆の事を矢張り語りするのではなく、原爆を落とされた京都はどのような被害を受けたのか、調べて原爆の事をしっかりと豆頁に入れてお



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けてみて2つ学んだことがあります。1つ目は、原爆の名前が広島島に投下された原爆「リトルボマー」は日本でいう「小さな少年」という名前であるが、重さ約4tというところにおどろきました。2つ目は、原爆を落とす場所です。この資料を見てみて候補①が広島、②が小倉、③が長崎でした。ぼくは、なんでそんなに多くの場所に原子爆弾を落とすのかなと感じました。原子爆弾の条件は、①直径5kmを超える、②平野であること③空襲がなかったという条件を見て、大変だったんだとすごく感じました。ぼくがたとえその場所にいたらぼくは、何もできてないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を通してぼくが一番心に残ったのは、原爆が落とされてみんなが大けがを  
しおなご死亡した人のお話です。広島市の人口が  
35万で原爆のせいでも14万人もの方が死亡  
したのを聞くだけでもとてもさあくなりました。  
肉が皮膚がとれたり、顔が半分燃えさか  
ていけりというのを聞いたしゅんかんにすご  
つらうだらうな、すごいたらうだらうな  
と思いました。そしてもっともすごいと思っ  
たのが、原爆の熱線が7000℃というのと  
衝撃波が100万℃だということです。それから  
衝撃波の速さが毎秒440mというのがすご  
いと思いました。原爆先生の話を聞いてあら  
ためて原爆のこわさやひささを知ることが  
出来ました。だから、二度と戦争が起きないように  
自分ができることをしたいです。そして、原爆  
のことを知る方にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私がこのお話で一番心に残っているのは、水の中に人がうずくまっていたというお話です。水がたっぷり入っていたのに中に入っていた水がうずくまっていた人のこの高さまでしか入っていなかったようです。このお話を聞いて私は、水が蒸発してしまうほど体が熱くなっていたのだと思いました。そして、体全体に水をかけるためにうずくまっていたのだと私は感じました。このお話を通してなぜ私たちに原爆について話しをされたのか考えました。それはこの原爆によって大切な命がたくさんうしなわれて、今後また同じことをくりかえさないためにこのお話をしたのだ私は思いました。これからは、命話してくれたことを忘れず、自分の命を大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

私がこの授業を通して、心に残ったことは、原子爆弾の温度です。温度の話を知り始めて初めて知ってびっくりしたのは、温度のことです。原子爆弾の中が100万℃もあって正面が7000℃あってそれが落ちてくることを始めて知りました。もし私がいかにしたら、いっしょにやけどをしてしまい周りになにもなし世界が広がっていたら私はこわいと思いました。義三さんはすごくこわかったと話を聞いて思いました。

私はこの授業を通して、戦争で命をうばうのはいやだなあと思いました。もし私が命を戦争でうばわれるのはいやだなあと思いました。私も、もっと戦争のことをして、いろんな人につたえていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、最初原爆というものをしりません  
でした。でもこの授業を通しておそろしいマ  
とだとしりました。このことで、一番しょうげき  
をうけたのは、うでをひらばって助けようと  
しても、もつづらい思いをさせてしまうというマ  
とです。兵たいがここは危ないから遠くへに  
げようとトラックの中に人をいれようとして、う  
でをつかんだしゅん間にわけどのせいで手が  
とれてしまいました。助けてほしいから兵たいの  
近くにいったのにもつづらいことがあきてか  
わいそつたと思ひました。

私がもしそこの現場にいたとしても、絶  
対に兵たいに助けをもとめていると思ひます。  
今日の話を忘れずに、このおそろしいマ  
とをみんなに伝えて忘れずにしていきたく  
いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この特別授業を通して心に残ったことは、被爆者の皮膚が垂れ落ちてしまうということです。このことを聞いた時あまりにも痛々しくて、心が痛みました。もし僕がそこにいたら、目をそむけて、助けることができないと思います。どんなに「助けて」と言われても、助けられないと思います。僕には「自分だけ助けられは良い」という考えが優先されてしまうからです。池田さんのお父さんが助けることができたのは、「みんな助けよう」という気持があるからだと思います。

これからの生活で、こまている人がいたら、「助ける」という気持ちを持って助けたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの特別授業を通して、原爆のひさんさを知り、このことを忘れてはならないと思いました。そして、次の世代の子たちにも原爆のおそろしさなどを伝えていき、このようなことは二度とあってはならないということも教えたいと思いました。

授業を受ける中で、原子爆弾のおそろしさを話している、部分があり、表面の温度が700℃もあるということを知って、こんなものが落ちてくるなんて、考えられませんでした。被爆者の方はこわかっただろうし、辛かったと思います。

私がこの場にいたら、パニックになってなにもしができなくなってしまうと思います。少し考えただけでもゾッとします。だからこそ原爆のおそろしさを忘れないで、次の世代へと原爆先生が話してくれたことを伝えていきたいです。そして、もっともっと原爆のことを知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回この原爆先生の特別授業を通して私が心に残ったことは「2万人の人々がいっしょんでとくなる。」ということです。私はそのことにおどりました。私はいままで「たぶん日本に爆弾んが落ちて来ても、ほんの数人しかとくなる人はいないだろう。」と思っていました。しかし、この話を聞いて、太陽よりも1000°近くあつい爆弾んが自分の真上から落ちてくることを考へてそこにいた人々は「すごくつらくて痛い思いを申した。そう強く感じました。自分がもしそこに居たら、すぐに「自分なんかどうせすぐとくなるだけだ。」と思ってしまうと思います。でもこの被災者たちは、あきらめずにとどうにか助けを求めようと考へる気持ちはすごく大切だと思えました。これから私もこの人たちのように強い気持ちはもてる人になって人は簡単に死んではいけないということをたくさんの人に

伝えていた  
た11です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、最初、原爆はパラシュートなどで落ちてくると思っていましたが、それは、ありえないことだと知りました。そして、授業を通して、一番心に残っていることは、体中にけがをおった人を助けようとして、手をつかんだら、皮心が骨まで、はがれてしまったということと、原爆を落とされてしまったとき、死者数が14万人、5人に2人は亡くなってしまっていたということです。

私は、この授業を通して、自分が知っていたことより、もっとくわしく知ることができました。そして、今日、原爆先生に教わったことをたくさんの人たちに伝えて、このよかなことを二度とおこなうようにしたいです。そして、自分も今日教わったことを忘れないようにして、これからも、過ごしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは最初、原子爆弾の  
ことをとても軽い気持ちで考え  
ていました。しかし、ぼくは、この  
授業をうけて、この一つの原子  
爆弾でいかでえきれないほ  
どの死者を出したことをしり  
とてもきうふい心をいたしまし  
た。  
ぼくは、この授業で原子爆  
弾のおそろしさなどを学び  
ました。今、この世の中には、原  
子爆弾を実際に体験した人  
が段々減ってきています。なので  
ぼくは、この原爆先生にきいた  
このおそろしさを原子爆弾の  
おそろしさを知らない人に伝え  
二度と同じようなことをおこ  
さないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほかがこの授業を受け、一番、心に残った  
 ことは、原子爆弾のいなかなどです。お話を  
 聞いて、爆弾のあつさは、7000℃で放射線を  
 あびてしまうと病気になるなどの話を聞きました。  
 ぼくは、他にも、広島にいた5人に2人の方がなくなった  
 などの話も聞きました。一人にして多くの人の命  
 をうばった、原子爆弾のおそろしさを今日知りま  
 した。ぼくがもし、その時広島にいたら、あまりのおそろ  
 しさに、なにもできなかったと思います。この  
 ことを体験した方々も、全身やけどをおそ  
 いて、とても熱く、すごく苦しくて、こわがた  
 と思います。

今でも原子爆弾がひきおこしたものに  
 よって苦しんでいる人たちがいっぱいいる  
 と思います。ぼくも、その人たちの力になりた  
 いです。けど、今の自分の知識じゃ、全世  
 界に苦しんでいる人たちの力にはなれないの  
 で、いっぱい勉強をして勇気をあつえら  
 べるそんざいになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を通して、死者の数や、原子爆弾の事を学んで来たきました。ぼくは、死者の数が心に残りました。この当時の広島市の人口は、35万人でしたが、被爆にあつた人の数は、24万だと原爆先生は、いっていました。その24万人の中の14万人の人が死んでしまつたのです。その14万人の内2万人の人がすぐに死んでしまつたのです。この時、ぼくは、この広島市の人口が35万人にたいし、被爆にあつた人が24万人、死んでしまつた人が14万人だつたのが一番心に残りがあつた感じがしました。このひさんで、かあつた、悲げきをくり返さなつたために自分にできることをしたいと思つています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を通して、原爆の事について、知らなかった事について、すごく、くわしく知る事が出来ました。社会の授業で、何度も学ぶ事がありました。しかし今日の池田さんの話を聞いて、さらにくわしく知る事が出来ました。ほくは、1番に、皮膚の話が忘れられなくなりました。皮膚がはがれている人を、何度も見て、さぞくたて思いました。ほくが、その場にいたら、その場をすくはなれたら、と思っ人を、みすて、しまつて、多くの人の、命を、なくして、たと思っました。だけど、今日の話の中に出て来た軍医、の人たちを、ほくは、そんけい出来ました。最後の、池田さんの話のビデオを見た時に、原爆で、たつた人々への思いが、ほくの心に、ひびきました。実体馬場の話を通して、これから、戦争を、絶えたい、におこしたくない、という多くの人の、気持ち、が、すごく、ほくに、伝わり、命の大切さを、知る事が出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、社会の教科書には原子爆弾がなぜ  
広島や長崎に投下されたかや、原子爆弾の被  
害者がどのような姿であったのかなどが書かれ  
ていなかったのを、知れてよかった。原子爆弾などの放  
射性物質が含まれている物の危険性を改  
めて、考え直すことができました。

今では、アメリカ、フランス、ロシア、中国、イギリス、インド、パ  
キスタン、北朝鮮などが核兵器を持っていますが、もし、  
自分がボタンを一つ押しただけで多くの被爆者や死  
亡者を出してしまうと、その家族などのためにうらみ  
を持たれたり、悲しくて、自殺をしてしまうなどのことをされ  
てもらいたくありません。だから、ぼくは、原子爆弾を  
無くし、未来のために、善い事で舌やくしてもらいたい  
です。しかし、原子が発電所などに使われているウランをつく  
た人は、善い事で使ってほしいと願っていたかもしれません。  
その人の夢をかなえるためにも、原子のことを調べて、医療  
などを進歩させていきたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、とても深く心に残ったことがあります。

それは、被爆者の方々の助けです。被爆者の方々を助けようとしても、皮膚がたれ下がり、引き上げようとしてもはがれ落ちてしまうと聞きました。もし私が助ける側なら、申し訳ないけれども、助けるのをあきらめてしまうと思います。そして、原爆で、多くの人々がどれだけつらい思いをしたか、どれだけ苦しんだかが、そのときの被爆者の姿を想像しただけで分かりました。

もう二度と戦争や原爆などで命を落とす人を出さないように自分たちにできることは、平和を祈るイベントに参加することだと思います。イベントに参加し、戦争や原爆のことを忘れない、そして次の世代に伝えて、平和を祈りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、最も心に残ったことは、原爆によって、死者が多いのには、原爆を受けて、死亡率は、40%たといふことです。広島市の人口は35万人で、被爆者数は、24万人いる中、死者数は、14万人もいるということが、とても印象的でした。また、原爆を受けて、約5人に2人が亡くなることを聞いて、とてもびっくりして、おそろきました。そして、原爆というものは、それだけの人の命をなくして、とてもおそろしいものなんだなということを知りました。これでもしも、自分の家族が、原爆を受けているのをぼくが見ていたら、自分だったら、たえきれなくて、涙がとまらないくらいかなしいです。これからの生活で過ごしていきうえて、自分自身も、原爆のことについて調べて、原爆のことを知っていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私がこの原爆異ドームの話聞いて一番心に残った所は、被爆者達や陸軍達について気持ちの所です。私はこの話をしてくださっていると、頭の中で想像しながら聞いていました。そうすると、私もそこにいるような感じがして、被爆者達の自分の皮がむけ落ちて痛くて苦しい気持ちや、陸軍達の助けたくても何もできない気持ちがつたわってきてもぐつらくなりました。でも、私はこの話を聞いてつらくな。たけど被爆者達や陸軍達は話ではなくほんとうに自分のまえどよきたことだから私よりもつらかったと思います。

私はこの話を聞いて原爆先生はこのよんなことがおこるには、原爆異ドームにはこんなことがあったからせったい忘れたいという気持ちで話してくれました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の講話は、社会の時間である程度、勉強  
 をしていたけれど、実際にその現場に立ち合  
 った人の講話を聞いてみると、社会の時間だけでは、  
 わからない事を色々と教えてくれました。その中で  
 私が思ったことは、まず第一にもうこんな悲惨な  
 事は二度と起こらないでほしいと思うということ、  
 もう一度起こってしまったら今までの原爆の受講  
 だけではなくなってしまおうし、また多くの死者が  
 生まれるので、こんなことはもう起きてほしくないし、  
 こんなことではもう死者をださないでほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業を通して色々なことが知  
 れました。自分は、読書感想文で戦  
 争の事や原爆の事を書いたこと  
 があるのですが、あまりくわしくは  
 知りませんでした。ですがこの授業  
 でくわしく知れました。特におどろいた  
 ことはあつたので度々、たどがドドド  
 にとけてしまつておどろかす場合  
 には、一しんぐり黒くおぼしてしま  
 います。自分はそのことを聞いておどろ  
 きました。また、人がそんなことになつて  
 しまうのはばくだんが小さいとい  
 うことです。ばくだんの名前はリトル  
 ボン、小さい子や少年をいひみがか  
 います。名前の通り、はたして、ほん  
 の小さいばくだんではあるが、その  
 小さいばくだんが14万人の命をうば  
 ったと思つたとおどろしいと思いま  
 した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾の速さ、死亡率、熱さ、大きさそして怖  
さを知る事ができました。最後の義三さんのビデオ  
で「原爆の残酷さや悲惨さがよくわかりました。  
その中でも、私が一番衝撃を受けたのは衝撃波  
の早さです。すくなく早い音速でも340mなのに衝撃  
波の速さはなんと毎秒440mなのです。また、熱  
さはあの太陽をこえる7000°なのです。私は  
「今、こんなものが落ちてくる。」と考えると恐怖でいっぱい  
でした。でもこの原爆先生の特別授業の受講を  
通して原爆のことをよく知れまた怖さを知れてよ  
かったです。またどうして戦争はなぜあつたのか  
調べてみたいですね。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を通して、私は原子爆弾の怖さを改めて実感しました。私が社会の授業で聞いていた原子爆弾の話はとても残酷だと思っただけで、今日の授業で話を聞いて、想像していた話の何倍も残酷で悲惨な話だと思いました。

今日の授業を通して、心に残っているのは、原子爆弾は、太陽の約1000倍もの熱せたということに一番ビックリしました。そして、体中に大きな傷をおっている人や皮ふがはがれている人は男女の区別もつかないと聞いて、とてもしょうげき的でした。

今日の原爆先生の授業をとおして改めて平和なことかど"けた"け幸せなことか、改めて分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことをあまりしらなかった。ただ、<sup>ずい</sup>ずいのことは本や社会の学習で習っていた。しかし、原爆のおそろしさや、なぜ広島と長崎にどうかしたのか、私は知りませんでした。ただ、この原爆先生の特別授業をとおして私に知らなかったことを知ることができた。また、私に知らないことは、いっしょに、あると思う。そのために私も、くめた日本国民にはもっと知らなければいけないことがあると思う。そのために私は、知らないことを知ることが原爆をうけた日本のことを、かこのことにもつながると思った。私はおれから、原爆のことも私に知らないことも謝って、知ることで私たちに、こころをあたうのだと思う。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、自分は原爆のことが  
ほとんど分からなくて、今日の言葉をきいて、おそろ  
い事がたくさんあったなとおもいました。  
アメリカの人たちは頭を叩いて戦争をしていた  
ことがわかりました。太陽とほぼ同じ温度  
というなのはおわかりませんでした。  
戦争の時にいた人はそうとて苦しんでいたこ  
がすごくわかりました。  
コンクリートがじょうはつすることがおどろき  
ました。かわいそうな経験をした人にな  
とおもいました。  
こんかいの授業をきいて、ほんとうに戦争  
をせ、たかおらない方がいとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

自分は、教科書でしか原爆のことをまなで  
いながら、たけど、原爆先生の話しを聞いて、教  
科書よりも、くわしく聞け、また原爆がおそ  
しいことがあつたためわかりました。また原爆の  
ことがくわしくわかり、原爆の後の9日間  
のことを聞いて、原爆がとっても危険なことやひ  
ろしさが聞けて、よかったです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日お話しをきいて、太陽よりあつい熱を人はあびてすごくくさしい、痛い、という気持ち痛さかすごくしつたわ。だけど実際はそんな痛さじゃない。予想以上痛い思います。昔の人はこのようにつらいことかたこと人あったことかよとわかたりました。だから原爆は、それだけあつい熱をひかしてけるくらい熱だから、すごくいたい、たい気持ちになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の授業を通して、通常の授業では知り  
ことのできなかつた事をたくさん知ることができま  
した。原爆の表面温度や、原爆を受けた人の様子  
の話や、原爆についてのくわしいことがわか  
て、私は、原爆を受けた人の痛さ、苦しさなどの気  
持がよくわかりました。さらに今回の話を聞いて、  
当時の様子など知りたいたいと思う気持ちが  
強くなりました。また、原爆について疑問が  
うかびました。貴重な体験ができてよかったです。  
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆の二七をまわくしなからたので"113113  
なことが"された。

教科書に がいていた"二七を"おしえて  
社、原火暴のおそろしさをしめたので"よか  
ったです。"



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

この特別授業をきいて原爆のこわ  
さがよりこわしつたおりました。  
池田義三さんの体験をしながら  
元安川の話しがとくに心にのたま  
ました。その中でも死体を一本一  
本運ぶ出来ごとがもっとも怖す  
たおれがいくつにも思いました。  
原爆のいりぐちや被害の大き  
さをかたしめたい。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業で聞いた言ひりもとても残酷でした。  
後々に説明された火暴弾の大きさや、  
温度、衝撃波の速さは想像以上で、  
他にも、実にいたあった糸畑の事や、周りの  
景色も、しょうげき的でした。

そして、最後に見せてもらったビデオは、  
声の震え、キの動きから、とても悲しかった。  
つらかった、見るにたえなかつた。という感情が  
伝わってきました。

この授業を通して、私は、戦争の事を  
もっと、くわしく調べてみようと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のお話しを聞いて、広島には「リトルボーイ」という4世もあるものを落されました。4km先に落とすそうです。太陽よりあつ、あつよりくるしい。その言葉でとりはだかとまりませんでした。広島市人口は35万人。死者は14万人。そうそうもつかないほど、せなあってびっくりしました。「7000℃の少年」太陽は6000℃けど7000℃もあるものを。と思うと、どれだけ残骸酷だ、たかがよく分かりました。熱いとかわくなって空気がなくなる。本当にそうそうっきません。5人に2人、となることわくなりました。赤青紫黒のぶきみの色に見えるといわれて、初めて聞いてびっくりしました。原爆ドームといわれてるけど「広島県産業奨励館」という名前です。どれだけ悲小参でこの名前になったのが分かりました。義三さんのお話しを聞いて、熱いすぎる、その言葉にとてもおどろきをおくせませんでした。あれよりすごいものがあるのか。と思ったとたん心がくらくくなりました。とても、いっけいけんになりました。もっときょうみがわいたのと、もう二度とこのようにならないうたと思ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の悲惨さを、今まで聞いていたけど、佐藤君の方の話を聞いてみて、自分の想像よりも、凄く悲惨な事があったのだと、感じることができました。

やはり、自分は戦争を体験したことがない人がほとんどで、原爆についての考えがあまくなっているから、今回のような体験談を聞ける機会をぜひたくさんつくってほしいと思いました。

話を聞いてみて、あまの無惨さに、言葉がでなかった。普段熱く感じる温度ですら、50℃未満なのに、その何倍にもなる熱さの7000℃なんて想像することもできなかった。増してや、人がとけるなんて、残酷の一言じゃ表しきれない複雑な感情になった。

今の平和を、これから築き続けるためには、今以上に戦争や核兵器などの武力争いに対する考え方が、先祖の方々の体験談をもとにした考えを、これから先、ずっと受け継いでいくことが大切だと私は思いました。

戦争などによる国同士の争いは二度とおこしてはいけないと心から強く思っています。原爆で亡くなった方々、どうかやすらかに。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業や社会の教科書では習わないうちがた  
くさんあり勉強になりました。私が一番、しょうじくした  
お話しは、衝撃波と熱線で一瞬間にして石の  
階段に座っていた人がしびれたというお話しです。  
私は、そのお話しを聞いたときに原爆の生々しさを  
改めて知りました。8月15日になると、テレビやラジオで実  
際に体験した人のお話しをテレビやラジオなどで放  
送されると、体験した人の口から語られる生々しい  
言葉の数が心を痛めますが後世に伝えていくた  
めには、こういう手段を使って様々な人たちに伝えて  
いく必要があると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

池田先生に話してもらい、教科書にものってないことなどを話してもらい、すごく勉強になりました。授業では聞けないことも話してもらい、分かりやすかったです。中でもびっくりしたのが、原子爆弾の温度が太陽よりも高くびっくりしました。あは、広島市の人口が35万人のうちたいていの人が亡くなってしまったけど、原爆ドームの中にいた人は骨が灰になっていたりたてもものぜんたいがくうどうにならているのがびっくりしました。など、まだ地下などについて生き残った人々が多かったけれど、火のたっまきみたいのまきこまれたので亡くなった人が多くなってしまったことが、ぜんぜんです。池田先生の話しを聞いて原爆のことがよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子火暴弓弾がどこで火暴を皮したが、外周や中心の温度は何度かなどの授業では習わない貴重な話がたくせん聞けました。外周の温度が太陽よりも1000℃高い7000℃ということを聞いてびっくりしました。自分は広島市の人口の半分以上が被火暴者ということはないだろうと思っていたので半分以上が被火暴者と聞いてびっくりしました。このようにびっくりすることがたくさんあり面白かったです。なので、もと原子火暴弓弾のことを言周やしてみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島<sup>の</sup>原爆<sup>の</sup>ことは分かっていたけど、これまで  
深く知ることができたのは、このきかいがあったから  
だと思います。先生の話を聞いてると「助けて」と言  
える人になにもできなかつた。今は、自分の任務につとめ  
るだけだと言っていました。これを聞いて目からなみ  
たがでてきました。自分も複雑な気持ちに  
なりました。原爆が落とされていっしゅんご  
ろが消えてあたりは、がれきしか残ってい  
ない風景を見るとこの世の風景ではな  
いもののように感じた。前にこういうことがあって  
自分もそのことがいろいろ知れどとても  
免が強になつたと思ひました。これからもそ  
のこゝを頭に入れていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、社会の授業で原爆のことをならって  
 怖いな、こんなことがあるんだと、思っていました。  
 しかし、今日の特別授業を受けて、想像  
 をはるかにこえ、怖いなではすまないぐ  
 らい残酷でした。ひんがしけて、肉の赤  
 めのがみえているとお、しかていて想像し  
 たら、みるえがとまらなかつたです。今回は  
 社会の授業では知らなかつたことがたくさん  
 知れました。義三さんが話したように、  
 原爆の体験をしたことがある人にしかあが  
 らない恐怖があると思います。今回の授  
 業はとてもしっかりになりました。今回では知ら  
 なかつたことも自分からしりべてみたいと思  
 いました。ほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の話を知り、ほくは、実際に資料館に行き教科書を見て、たい、悲惨さを知ったけど原爆先生の話を知り義三さんから資料館にある写真のつづら人がおっしゃる言葉を聞いておどろきました。このことからは、こんな悲惨なことがおこらないでほしいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原子火暴弾がものすごい人をやって  
画像だけでも残酷でした。  
建物もなくなり、人もあらずに原手爆弾のいざく  
と心からぞろとして、さくなつた人は苦しからただうらに  
生きようと必死で、争つた。  
最後の義三さんのビデオを見て何も自分は  
出まなかつたし何も手をさしのべられなかつたこと  
がすごく苦しからたことなぜ自分は手をさしのべ  
られなかつたのだろうか、私 の心に入つてきた。  
私は、一つの画像で、うでをななめにしている  
画像でも、うらしいのに、キレイすぎるといういて、  
考えられなほどの苦し、熱さ、かゝが襲いか  
かしてくるというのは想像をせつた。  
すごい泣きそうになつた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業をとても楽しみにしていました。なぜなら私は、小学五年生のころに、「はたしのゲン」というマンガをよんで、原爆のことを知って、もっと原爆のことを知りたいと思っていたからです。今日の特別授業で私が一番おどろいたのは、エノラ・ゲイの名前の由来です。たまたま私は、母親の事を好きだとは思いません。しかし、多くの人を殺す爆撃機に、自分の母親の名前をつけるのは信じられません。たまたまのこの他に、原爆の温度が、太陽の表面温度より1000℃も高かったことや、義三さんの体験談も、今まで聞いたことがない話だったので、おどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を聞いて、改めて深く考えました。なにげない毎日、街並みが一瞬で変わってしまうなんて私達が体験したことのないくらいの恐怖と辛さなんだと感じました。人間の皮ふが熱でドロッと溶けてしまう位の7000℃の温度を浴びること、川が熱すぎてふっとうしてしまい川の水が空になる様な話を聞いた時は、もう二度と原子爆弾等を使って人を傷つけてほしくはないと思いました。これからは、体験してないから分からないで終わらせるのではなく、話を聞いて意識していくことが大切だと改めて感じる事ができました。自分達や未来のためにも誰もが笑顔でいられるように一人一人が平和のために少し意識していこうと思いました。